

# MAMBA POWER

湊町リバーブレイス  
なんば Hatch

## 特集－湊町リバーブレイス

JR 難波駅と道頓堀川に挟まれたウォーターフロントゾーンに、  
2002 年、多目的複合イベントスペース「湊町リバーブレイス」  
が開業した。

3つのイベントスペースに囲まれた巨大な逆八角錐の建物は、  
ライブハウス“なんば Hatch(なんばハッチ)”を中心とし、  
カフェやレストラン、FM 大阪の本社オフィス、阪神高速道路の  
湊町 PA などを内包する。高速道路が巻き付くように結束し  
たダイナミックな外観は、道頓堀の川沿いでひと際目を引く  
ランドマークとなっている。

### 鹿島建物管理概要

管理開始 2002 年 7 月

管理内容 設備管理業務、警備業務、清掃業務、  
阪神高速道路のモニター監視業務 他

管轄 関西支社

### 建築概要

施設名称 湊町リバーブレイス

所在地 大阪府大阪市浪速区湊町 1-3-1

主要用途 商業施設

設計 安井建築設計事務所 他

施工 鹿島・前田・中林特定 JV

面積 敷地面積 17,930.64m<sup>2</sup>

延床面積 21,240.89m<sup>2</sup>

構造 S 造・RC 造・SRC 造

### 主要設備概要

電気設備 受変電設備（契約電力 875kW、6.6kV、  
トランス総容量 5,450kVA）

自家用発電設備（ディーゼルエンジン、500kVA × 1台）

空調設備 氷蓄熱槽（500Rt-h、604,800kcal/h × 2台）

吸式冷温水発生機（100USRt × 3台）

空冷式ブラインチラー（100HP × 2台）

熱交換器（600,000kcal/h × 2台）

空気調和機（8台）

受水槽（15m<sup>3</sup> × 2槽）

雑用水槽（80m<sup>3</sup> × 2槽）



# ENERGY of MUSIC

満ち溢れる難波エネルギー



直ぐに伝わり、会場のどこにいてもお腹に響く音を体感できるので、特にロック系の音楽ライブに最適です」と湊町リバープレイスを運営する大阪市街地開発株式会社の代表取締役社長 魚井氏は語る。ライブハウスでは唯一、音響家が選ぶ音楽ホール100選に選ばれており、アーティストや関係者からの評判も高い。そのためドームやアリーナ施設のような収容力はないものの、動員力のある著名な国内外のアーティストの利用も多いという。

湊町リバープレイスは、JR 難波駅の再開発計画「ルネッサンズなんば」の一環として、旧国鉄湊町駅の貨物ターミナル跡地の用地に開発された。大阪・ミナミにおける長距離バスの拠点“OCATバスタークナル”的開発、阪神高速道路の立体化と湊町出入口の新設などが一体的に計画され、これらの交通網を利用して集客する求心性の高い施設が求められた。

この再開発により、湊町エリアは、物を集めて各地へ送り出す物資輸送の拠点から、人を集めエネルギーを波及させていく集客の拠点へと生まれ変わった。

## 音楽のチカラで 人を集める

施設の集客の中核はライブハウス“なんばHatch”が担っている。

「なんばHatchは音に最大限こだわったライブハウスです。音響卓はイギリス製、メインスピーカーはフランス製の、世界最高品質の設備を採用しています。重低音も遠くまで真つ

「最高のコンディションで使っていただくために、音響や照明、舞台のスタッフも日々努力を重ねています。ライブ関係者からは、設備性能だけでなく運営まで含めたなんばHatch全体に対して高評価をいただいている」

大入りの日には2000人近くが施設に集結し、開場直前になるとライブを心待ちにするファンの熱気に満たされる。年間70%の高稼働率を維持し、まさに施設の求心力となっている。



湊町リバープレイスの3階にある「RIVER CAFE」。近隣の住民やオフィスワーカーの利用も多く、夏場は道頓堀川に面したテラス席で食事ができる



### 羽ばたくチカラをつける場所

「若手の頃なんば Hatchでライブを開催し、今ではメジャーで活躍しているアーティストも増えてきました。ライブハウスの最高峰として、現在活躍中のアーティストはもちろん出演していますが、マイナーからメジャーをめざす若いアーティストの登竜門のような存在にもなりたいと思っています」“Hatch”は建物の特徴である八角形を表しているのと同時に、船の出入り口の扉“ハッチ”的意もある。ここでのライブで勢いをつけ、ハッチから飛び出すようにメジャーへと羽ばたいてほしい、と魚井氏は語る。

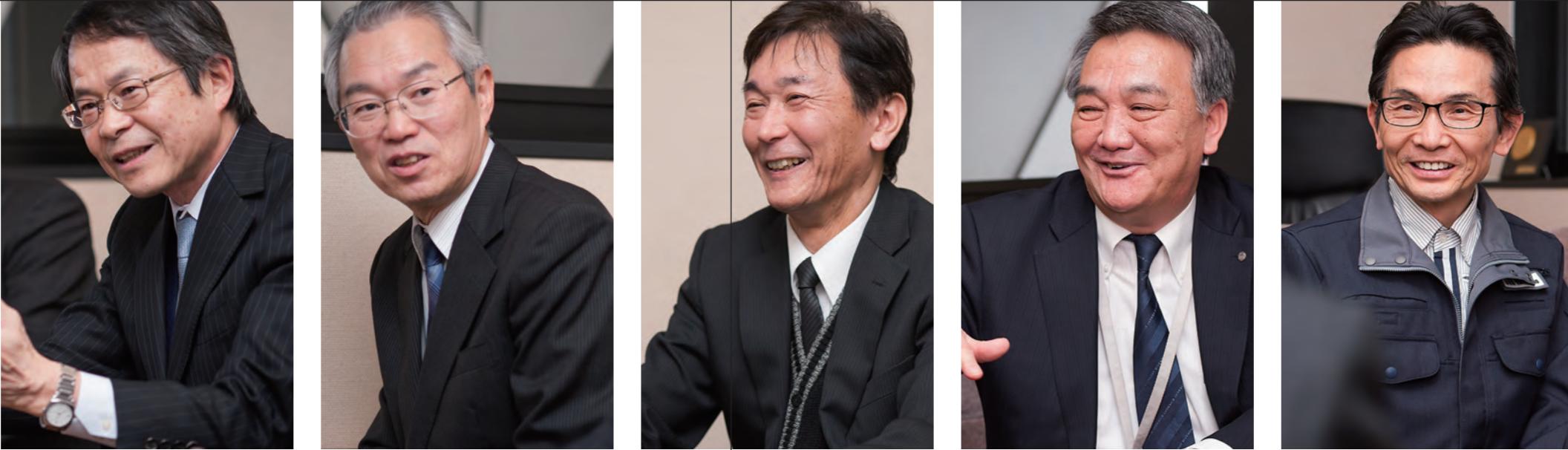
さらに湊町リバープレイスの敷地内には、プラザとよばれるイベントスペースが3カ所設けられている。人が行き交うプラザのステージや道頓堀川沿いのデッキでは、芸人をめざす若者たちが漫才の練習に余念がない。ここも未来のスターが巣立っていく場所のひとつになっている。

「難波は堀江やアメリカ村などがあり、若者に人気のエリアです。さらに若者を呼び込むことでエリアの個性と魅力を高め、集まるエネルギーを大阪全体に波及していける存在感のある施設をめざします」

挑戦する若者たちの登竜門



ミニライブを聴きながらお酒を楽しめる「music bar S.O.Ra.」。アコースティック、ブルース、ジャズなどなんば Hatch とは異なる音楽ジャンルのアーティストが出演する



写真左より  
大阪市街地開発株式会社  
代表取締役社長  
魚井 優 様

大阪市街地開発株式会社  
常務取締役  
奥野 繁信 様

大阪市街地開発株式会社  
湊町リバーブレイス管理事務所 所長  
湯高 博司 様

鹿島建物総合管理株式会社 関西支社  
支社長  
山本 謙治

鹿島建物総合管理株式会社 関西支社  
湊町リバーブレイス防災センター 所長  
増田 久芳

## 大阪で一番アクティブな複合施設

### “ライブハウス×高速道路” 他に類をみない複合用途

**魚井様** 湊町リバーブレイスは、ライブハウスや飲食店に加え、オフィスや高速道路も内包した複雑な施設です。施設のなかに人や音、車までも勢いよく流れている、エネルギーに満ちたこの場所で、これまで大きな事故やトラブルが起きていませんことはすばらしいことです。鹿島建物さんをはじめ、管理運営に尽力しているスタッフの皆さんに感謝しています。

**山本** 複合施設の管理は鹿島建物の得意とするところです。全国に多彩な複合施設の管理実績があり、ここの防災センター所長の増田も大規模複合施設で経験を積んできたエキスパートです。

**増田** 建物管理には確実にまもらなくて

はならない原則があります。すべての施設において、まずは基本に忠実な仕事ができる体制づくりを第一に考えています。湊町リバーブレイスでは、施設全体の設備管理・清掃・警備に加え、イベント後清掃や阪神高速道路関連施設のコンシェルジュ（警備）など職種の違う多くの人が携わっています。連携を密にすることで、お互いの情報を共有できるよう心がけています。

**奥野様** 設備管理の面では、特にライブ中の空調運転の制御に気を配ってもらっています。なんば Hatch の空調は氷蓄熱槽を利用しているのが特徴ですね。

**山本** 氷蓄熱槽による空調は、低コストの夜間電力で氷を作りおき、昼間の施設稼働時に氷を溶かしながら潜熱で

空気を冷やす方式で、夜間利用のない施設に適しています。

**湯高様** 特にロック系などのスタンディング形式のライブでは、人の熱で温度・湿度がぐんぐん上がります。そのため冷房の稼働率が上がり、光熱費も高くなってしまいます。氷蓄熱槽空調により光熱費を抑えられることは、管理運営する側にとっても大きなメリットです。

**増田** 氷蓄熱槽空調のメリットを最大限に活かすには、制御をしっかりと行なうことが重要です。ライブ開始時から必要以上にフル稼働させると、盛り上がりが最高潮に達したときに冷房がパワーダウンしてしまう、といった事態になりかねません。適切に稼働させれば氷は十分に足るので、ライブの進行と会場の実際の温度・湿度をみて、イベ

ント主催者様のご要望とすり合わせながら、運転を制御しています。

**魚井様** 会場が熱気に包まれるほどライブを満喫していただけるのは嬉しいことです。これからも当施設の賑いの象徴ともいえるなんば Hatch の盛り上がりを快適性で支えていただきたいです。

### 文化の発信地を支える 防災センターとして

**奥野様** 湊町リバーブレイスは若者が集まり、いつもアクティブでエネルギーに満ちた施設をめざしています。それにはまず、運営サイドの私たちが、いつも元気で前向きでなくてはなりません。

**増田** 快活であれば、隅々まで目を配ることができ、ケアレスミスやケガなども

防げます。防災センターでは、毎朝必ず全員で体操を行い、頭と体を活性化させるようにしています。忙しくても毎日続けられるように3分にまとめたオリジナル・ショート体操です。

**山本** 全員で行うことで、チームワークをよくする効果もあるので、他の現場でも取り入れたい取り組みです。体操以外にも、毎日一人ずつ、業務上気がついたことを発表する場を設けるなど、この防災センターでは独自のアクティブな管理文化がつくれられています。

**魚井様** ぜひこれからも、大阪・難波の施設らしく創意工夫と活力の満ちた防災センターであっていただきたいですね。音楽文化の発信地としての湊町リバーブレイスの魅力を、ともに高めていきましょう。



写真①：阪神高速道路の湊町パーキング。阪神高速道路が建物の中に入りこんでいる

写真②：なんば Hatch 用の氷蓄熱槽を利用した大型の空調設備

写真③：毎朝8時半から行われるオリジナル・ショート体操は、狭い場所でもできるようコンパクトな動きなので制服も乱れにくい

写真④：警備担当者と当日の配置を確認する。ライブやイベントの混雑具合によって、臨機応変に人員配置を変えながら施設の安全をまもっている

# 二歩、先を考えた管理を

湊町リバーブレイスには、飲食やオフィスなど多様なテナント様が入居されているため、施設を訪れる方の目的も様々です。当社の直接のお客様である施設オーナー様のご要望にお応えすることはもちろんですが、その先にいらっしゃるテナント様、さらにその先の利用者の皆様に気持ちよく過ごしていただくために、二歩先まで考えながら行動するように心がけています。

鹿島建物総合管理株式会社 関西支社  
湊町リバーブレイス防災センター  
梶 顕仁

